

森町新行財政改革プラン(平成22～27年度) 実績一覧表

資料3

No.	取 組 項 目	実 施 項 目	実施	未実施	主な取組実績	数値等による効果額等
1	改革が自律的に実行できる仕組みづくり	自律的改革の仕組みの構築	○		職場進行管理者の選任・研修、職場ごとに行革推進。自律的改革に取り組んだ。	職場進行管理者を毎年12名専任し、行革推進
		行政評価システムの見直し	○		事務事業評価シート(1係1事業)作成、事務事業見直し 研修会等に参加	6年間で延べ246事業内部評価実施
		研修の実施	○		民間企業訪問研修(24年度) 毎年度、行財政改革に関する職員研修の開催	企業訪問研修1回 豊田合成(株)森町工場 19名参加 町行革研修 23～26年度で4回 延べ135名参加
2	公金収納事務の効率化	公金収納事務の効率化の推進	○		郵便局での窓口納付開始(24年度) コンビニ収納の導入に向けて検討、次期システム更新時に向けて準備	徴収実績率 H22年度95.8%→H27年度95.9%(0.1%)
		新たな公金収納手法の導入	○		インターネット公売に向けての検討(25年度) 基幹プログラム更新時(29年度)にコンビニ納付が導入できるよう準備を進める。	
3	指定管理者制度の導入・見直し、民間人材の活用等の推進	指定管理者制度の導入・見直し	○		指定管理者の公募実施 新たに小規模保育所の指定管理開始	アクティ森指定管理料 平成22年度 40,500千円 平成23年度 37,500千円 平成24年度 33,750千円 平成25年度 32,100千円 平成26年度 32,100千円 平成27年度 30,500千円 【実績 23,450千円】
		民間人材の活用等の推進	○		民間人の視点による積極的な経営改革、事業展開	
4	公共施設の長寿命化の推進及び省エネルギー化	公共施設長寿命化の方針の検討・策定とその実施	○		施設長寿命化、町営住宅長寿命化計画策定、上水道基本計画基礎調査実施 長寿命化のための各種修繕実施	橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋梁修繕工事 2橋実施 町営住宅長寿命化計画に基づく修繕工事 1箇所実施
		本庁舎等の省エネルギー化	○		デマンド監視装置による運転抑制等による節電 エネルギーの有効活用、電気代削減のため、太陽光パネルの設置 省エネエアコンへの更新 文化会館 デマンド監視装置による運転制御等による節電 平成27年度より電気供給業者を変更し、電気料金の削減を図った。	本庁舎契約電力 平成22年度124kW→平成27年度99kW 文化会館 デマンド監視装置 平成22年度300KW→平成27年度260KW 電気使用量 平成22年度420,160kW→平成27年度345,138KW
5	町民に分かりやすい財政状況の作成と公表	分かりやすい形での財政状況の公表手法	○		広報にて財政状況をわかりやすく紹介	実質公債費比率 H22年度12.8%→H26年度8.5% 将来負担比率 H22年度54.2%→H26年度44.8%
		公会計システムの導入・活用	○		町HPにて公会計に係る財務諸表の公開 固定資産台帳整備を進めている。	
6	町税等収入率の向上	収入率向上対策	○		静岡地方税滞納整理機構の活用 年2回、滞納整理強化月間に電話催告、戸別訪問実施。財産調査、差し押さえ等実施。	滞納整理機構による成果 依頼実績17件、【徴収額実績 28,797千円(22～27年度)】
7	未利用公有財産等の活用・処分	積極的な未利用地の処分	○		未利用地処分(売買及び賃貸)	6年間の未利用地処分 【売却実績 26件 173,008千円】
		用途廃止施設(用地)の即活用手法の検討	○		用途廃止に伴う普通財産処分(道路敷・用悪水路)	
8	国・県支出金、一括交付金等の有効活用	一括交付金等の有効活用	○		社会資本整備交付金、地方創生に関する交付金制度の活用	社会資本整備交付金 平成24年度 56,469千円 平成25年度 187,082千円 平成26年度 91,470千円 平成27年度 53,929千円 【実績 388,950千円】
9	受益者負担の適正化	使用料等の見直し	○		病院手数料改定(H23年度) 消費税法改正に伴う見直し(議会上程、可決)H26年4月施行 社会体育施設使用料の見直し(議会上程、可決)H27年6月施行	平成26年度に引き続き、改定後の手数料金を徴収。(取組完了)

No.	取 組 項 目	実 施 項 目	実施	未実施	主な取組実績	数値等による効果額等
10	企業誘致の推進	企業進出可能用地等の洗い直し	○		工業用地等開発可能性基本調査、特区協議会開催	内陸フロンティアを拓く取組の推進のため、町内3区域を指定（H24年度） ①遠州森町PA周辺有効活用推進区域 ②森掛川IC周辺次世代産業集積区域 ③内陸部への移転企業の受け皿確保区域
		情報提供の実施	○		HPIに内陸フロンティアを拓く取組状況掲載、情報提供	森町産業立地促進事業費補助金の改正状況 平成26年 補助率：10%→20% 限度額：1億円→2億円 平成28年（予定） 対象地域：工業専用地域等の制限あり→町内全域 補助額：20%→内陸フロンティア推進区域は30% 限度額：2億円→内陸フロンティア推進区域は3億円
		計画的な土地利用の推進	○		H22年度国土利用計画森町計画策定 H23年度森町都市計画マスタープラン策定	
11	事業の見直し・再整理・シフト	事業の見直し・再整理・シフト等の総点検	○		1係1事業の事務事業評価シート作成による評価・事業見直し	宮園小調理場調理・配送業務委託 年間 直営29,295千円→委託27,144千円（▲2,151千円） 【実績 2,151千円】 地籍調査事業 森地区から天方地区に進む 平成22年度～27年度 1.76㎢調査 進捗率41.34%
12	公営企業の経営健全化（病院事業会計、水道事業会計）	森町病院事業の経営健全化の推進	○		経営改革プランの積極的な推進	・一般病床（地域包括ケア病床含む）利用率 H22年度88.9%→H27年度87.4% ・回復期リハ病床利用率 H22年度88.3%→H27年度97.3%
		水道事業の経営健全化の推進	○		経費削減（下水道布設工事と併せた水道管の布設替）	下水道事業工事負担額（下水→上水） 平成24年度 12,426千円 平成25年度 46,087千円 平成26年度 74,226千円 平成27年度 55,630千円（一部繰越により未確定）
13	特別会計等の経営健全化	各特別会計の経営健全化	○		ジェネリック医薬品の利用促進、特定健診推進、介護予防推進、介護給付費適正化の取組、滞納整理への取組	ジェネリック医薬品利用率（数量ベース） 24年3月 21.16% → 27年3月 30.82% 特定健診受診率 H21年度 40.5% → H26年度 44.8% 国民健康保険税率 所得割額 基礎課税額 H22年度 100分の4.00 → H27年度 100分の4.47 被保険者均等割額 基礎課税額 H22年度 18,600円 → H27年度 25,000円 介護保険 第1号保険料 第5期（H24～26年度） 4,550円 第6期（H27～29年度） 5,200円 ●介護給付費適正化の取組（静岡県国保連合会委託分）【効果額（円）】 平成22年度 23,840円 平成23年度 17,139円 平成24年度 42,309円 平成25年度 25,941円 平成26年度 62,029円 平成27年度 340,595円 【平成27年度効果額増加の要因】 国保連合会が縦覧点検、医療情報との突合の取組を強化し、事業所に対し自主点検を促した結果、事業所が過年分まで遡及して過誤請求を行ったため。 ●滞納整理への取組【徴収実績額（千円）】 平成22年度 504千円 平成23年度 600千円 平成24年度 342千円 平成25年度 533千円 平成26年度 584千円 平成27年度 684千円 公共下水道事業維持管理経費回収率 H22年度20.11%→H26年度40.43%

No.	取 組 項 目	実 施 項 目	実施	未実施	主な取組実績	数値等による効果額等
14	組織機構・事務分掌の見直し	組織機構・事務分掌の見直し	○		新係(内陸フロンティア推進係)の新設、職員配置(H26年度) 体育館建設のための新係設置(H26年度) 単独の防災監の配置(H23年度) 業務内容との整合を図るため、教育委員会 庶務課を学校教育課に変更(H24年度) 女性職員の管理職への任用	(当初) 人件費 時間外(内数) 職員数 平成22年度 1,145,420千円 19,420千円 160人 平成23年度 1,105,769千円 19,310千円 160人 平成24年度 1,105,956千円 19,560千円 158人 平成25年度 1,101,890千円 19,560千円 159人 平成26年度 1,069,986千円 22,110千円 164人 平成27年度 1,057,827千円 25,960千円 156人 【実績 -239,886千円】 H4年度以来の女性の課長職への任用(H27)
15	人事評価制度等の検討・構築	能力や業績を適切に反映できるよう 人事評価制度を検討・構築	○		管理職を対象とした人事評価の実施 評価結果を勤勉手当及び昇給に反映	
16	給与制度等の見直し	勤務実績の給与(勤勉手当等)への 反映の検討	○		技能労務職員の退職不補充	技能労務職員退職不補充6年間▲10人(1名あたり年間 ▲6,300千円) H22 2人 H23 2人 H24 1人 H25 1人 H26 1人 H27 3人
		人事院勧告の廃止を踏まえた給与制度 の見直し	廃目		人事院勧告の継続のため廃目	
17	職員の意識改革	各階層別研修による意識改革の徹底	○		人事交流、階層別研修、町単独研修の実施 技術系分野の強化を図るため、県からの技術派遣を受け、参事として配置(H25・26 年度) 係長相当職として、新たに主任主査を設置し、女性職員を含めて任用し、職員の士 気高揚と係内の業務の運営強化を図った。(平成27年度)	人事交流 H22～27年度 派遣11人、派遣受入1人
18	職員の能力向上(職員の資質向上)と人材 育成	人材育成基本方針の策定		○	他市町の情報収集	
		各種職員研修の計画的な実施	○		人事交流、階層別研修、町単独研修の実施	人事交流 H22～27年度 派遣11人、派遣受入1人
19	職員提案制度の活性化	職員提案制度の活性化	○		提案募集説明、随時提出できる体制づくりの構築	H22～H27年度 13件
20	協働のまちづくりの推進	協働に関する情報の提供等を充実	○		制度概要及び事業例を広報にて情報提供	22～27年度 延べ69団体 9,231千円補助金支出
		協働まちづくり推進事業の創意工夫	○		情報収集(協働・市民活動情報交換会)、補助金交付	
21	広聴・広報活動の充実	ホームページの内容・機能充実	○		CMS導入を基本としたホームページの内容充実	アクセス件数 177,626件(26年度) アクセス件数 376,603件(27年度)
		広報紙等の情報誌の充実	○		タイムリーな話題の掲載(町の主要事業・森この人ほか)	配布冊数 約6,200冊/月(27年度)
		公聴会・意見交換会・検討会等の実施	○		広報モニター、商工会等との情報交換	町長と語る会出席者数(平成25年度) 72名
		町民に開かれた議会づくり	○		議会報告会の開催、町当局に要望書提出	議会報告会出席者数 平成24年度 6回 210名 平成25年度 6回 221名 平成26年度 7回 236名 平成27年度 7回 190名 要望書提出件数 平成27年度 1件(町営バス事業)
22	町民との信頼関係の向上	業務プロセスの共有化	○		必要性の説明、事務処理マニュアル作成	・毎月15日の同報無線による事業報告 ・病院だより「春 夏 秋 冬」の5,7,10,1月発行 ・多職種合同カンファレンスの開催(5/16、11/13、2/19開催) ・おいでなさいませ健康講座(町民向け)(12/14、2/25開催) ・あすの森くらぶ(町民向け健康講座)(5/22、8/21、11/20、2/19開催) ・町民向け講演会開催(6/27開催)
	東日本大震災を踏まえた地震対策の強化	地域防災計画の見直し	○		町地域防災計画修正(地震被害想定結果、原子力災害対策での避難計画追加)	森町防災会議を経て毎年度更新

No.	取 組 項 目	実 施 項 目	実施	未実施	主な取組実績	数値等による効果額等
23		各種防災力向上対策の充実	○		各種訓練、防災力向上対策の充実、地元企業との災害時支援協定	訓練参加者数 新規災害支援協定締結数 平成22年度 5,531人(延べ) 0件 平成23年度 7,695人(延べ) 2件 平成24年度 6,235人(延べ) 4件 平成25年度 8,442人(延べ) 2件 平成26年度 8,928人(延べ) 2件 平成27年度 9,413人(延べ) 0件(総件数 24件)
24	集中改革プラン等における継続的な取組の実施	継続的な取組の実施	○		課で責任を持たせるため、職場進行管理者中心に進行管理徹底	実施率 97.6%・・・実施項目41項目中、40項目実施
※ 実施率 97.6%・・・実施項目41項目中、40項目実施			40	1		

※ 効果額 3億7,647万円（町有地処分、指定管理制度導入による財政効果 等）